

3 自転車活用推進計画の基本方針と目標

(1) 自転車の活用に向けた課題

本市の自転車利用に関する現状から、課題を整理すると以下のとおりとなります。

現 状		課 題	4 本 の 柱
・ 自転車通行空間の整備が進んでいない。			
・ 自転車が安心して通行できる道路空間にニーズがある。 →P31	➤	・ 自転車通行空間の整備が必要。	
・ 放置自転車の台数が増加傾向にある。 →P24	➤	・ 自転車適正利用の指導・啓発が必要。	
・ シェアサイクルステーションが、市内に1か所ある。 →P29	➤	・ シェアサイクルのさらなる導入の検討が必要。	
・ 市営自転車等駐車場利用者数は、定期利用・一時利用ともに増加している。 →P23	➤	・ 駐輪場の継続的な維持管理及び自転車利用者のニーズに応じた整備の検討が必要。	
・ 自転車通行空間の整備により、公共施設への自転車利用の増加が見込まれる。			
・ 生活習慣病による死亡率が高い。 →P9	➤	・ 自転車を利用した健康づくりの機会創出に向けた広報が必要。	
・ 3市連携事業の「房総里山サイクリングコース」が設定されている。 →P29	➤	・ 「房総里山サイクリングコース」のさらなる情報発信が必要。	
・ 自転車関連事故は、小学生から20歳未満までが半数を占めている。 →P27	➤	・ 自転車の安全利用の推進が必要。	
・ 自転車関連事故は、交差点や交差点付近で多数発生している。 →P28			
・ 自転車利用者のヘルメット着用が努力義務化。 →P31	➤	・ 交通安全教室やチラシ等による広報啓発の継続が必要。	
・ 千葉県では自転車保険の加入が義務化。 →P32			

4 本
の 柱

都
市
環
境

健
康

観
光

安
全
・
安
心

(2) 自転車活用推進計画の基本方針と目標

【基本方針】

本市を取り巻く自転車の現状・課題及び市内における取組を踏まえ、市の実情を考慮した以下の4つの基本方針を設定し、計画を推進します。

基本方針 1 自転車利用環境の整備

基本方針 2 自転車を利用した健康づくり

基本方針 3 自転車を活用した観光の活性化

基本方針 4 自転車事故のない安全・安心なまちづくり

【目標】

基本方針を踏まえた目標は以下のとおりとなります。

目標 1-1 安全で快適な自転車通行空間整備の計画的な推進

目標 1-2 放置自転車対策の推進

目標 1-3 シェアサイクルの導入促進

目標 1-4 自転車利用者のニーズに応じた駐輪場の整備推進

目標 1-5 まちづくりと連携した総合的な取り組みの実施

目標 2-1 自転車を利用した健康づくりの推進

目標 2-2 自転車通勤等の促進

目標 3-1 サイクルツーリズムによる回遊性向上のための情報発信

目標 4-1 自転車安全利用の推進

目標 4-2 交通安全教育の推進

目標 4-3 通学路安全確保の推進

目標 4-4 災害時における自転車活用の検討